

校長室通信



令和8年5月8日(金)
羽咋市立羽咋中学校
校長 杉谷 靖史
第2号

なぎさクリーン運動の姿から

4月26日(日) 早朝5時15分に学校に到着し、そこから千里浜レストハウスに向かいました。その道中で多くの中学生がなぎさクリーン運動に参加するため、徒歩、自転車等で移動する姿を見ました。その数の多いことに嬉しくなりました。千里浜レストハウス横駐車場で、市民憲章入りのグッズを手にし、市民憲章の唱和から始まり、千里浜なぎさクリーン運動の意義・目的を聞いて活動に臨みました。ふるさと教育の一環でもある千里浜保全活動として、市民とともに汗を流すこと、千里浜をきれいにすることは郷土愛あってこそではないかと感じました。



【千里浜レストハウスに集合した様子です】

また、生徒は楽しみながらもたくさんのゴミを拾い、さらにはハマグリの稚貝も放流するなど、この千里浜を大切に思う気持ちをもって活動する意義も再認識できたと感じました。

千里浜海岸、釜屋海岸、一ノ宮海岸、柴垣海岸のいずれかに参加し、なぎさクリーン運動に参加した生徒の皆さん、保護者の皆さん、先生方、お疲れさまでした。

前期生徒会スローガンは「一期一会～その瞬間を大切に～」

4月28日(火)の放課後。校長室に前期生徒会執行部の皆さんが生徒会スローガンを作成したのでその思いを聞いてほしいと校長室にやってきました。作成の思いを語り、どのような羽咋中生になってほしいか、出会いを大切に、その瞬間瞬間をより大切にして、仲間とともに羽咋中学校を高めていきたいと力強く説明してくれました。私はとても嬉しくなりました。生徒会が学校をより良くするために、生徒の意識改革、向上心を高めるためにここまで考えてくれること、また、我々教師も「対話と傾聴」に重きを置き、生徒に寄り添うことを掲げましたので、生徒と教師が互いに同じ方向を向いて進んでいこうという思いを改めて実感できました。



【生徒会執行部の皆さん、ありがとう。校長室にて】

また、5月1日(金)に行われた生徒総会では、専門委員長から前期活動の提案の後、活発な討議が行われました。20人の質問も学級討議を経たものとして立派でしたが、それに対して丁寧な受け答えする委員長たちの姿も立派でした。前に出る人だけが頑張るのではなく、生徒総会で承認されたすべての事項に対して、僕も、私も羽咋中学校の一員として前向きに取り組んでくれるものと信じております。これからも、一瞬を逃さず、時を、出会いを、関わりを大事にしていきたいと思います。

栄光の記録

5月2日から羽咋郡市中学校総合体育大会も始まりしました。日頃の部活動での取組、地域クラブでの取組の成果が表れるとよいですね。

4月18日	女子ソフトテニス部	県中部地区中学校ソフトテニス大会 Aチーム 3位 檜垣唯花・道井さとか 岡田彩希・松本菜芭 宮本桜空・高野 凜
5月 2日	剣道部	<男子の部>団体優勝 藤田敦成 針原悠輔 本吉秀士郎 高島悠輔 古迫世名 桂 拓斗 森田樹生 低学年の部 3位 南 琉仁 代表の部 1位 古迫世名 2位 本吉秀士郎 3位 針原悠輔 <女子の部>団体優勝 越智愛心 本吉智子 松田奈子 松田麗月 日下 愛 山口紗波 塩木結愛 低学年の部 2位 塩木結愛 代表の部 1位 日下 愛 2位 松田奈子 3位 越智愛心

